

●春の火災予防運動 3月1日～7日

『 ひとつずつ いいね!で確認 火の用心 』

●山火事予防運動 3月1日～5月31日

『 忘れない 豊かな森と 火の怖さ 』

3月から5月にかけては空気が乾燥し、火災が発生しやすい時期です。火の取り扱いには十分注意し、火の用心に努めましょう。

◆住宅火災 いのちを守る7つのポイント

- 寝タバコは絶対にしない
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- 逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐため、防災品を使用する
- 火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器等を設置する
- お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる



◆山火事防止6つのポイント

- 枯草などのある火災の起こりやすい場所では、たき火をしない
- たき火の場所を離れる時は、完全に消火する
- 強風時や乾燥時には、たき火や火入れをしない
- 火入れ許可は必ず受ける
- タバコの吸い殻は火を必ず消すとともに、投げ捨てない
- 火遊びは絶対にしない

火災とまぎらわしい煙または火災を発するおそれのある行為の届出について

焼却禁止の例外に該当するもので野外焼却を行う場合は、「火災とまぎらわしい煙または火災を発するおそれのある行為の届出書」を提出してください。

届出先・届出の流れ

- ①届出用紙に必要事項を記入し、総務課に提出する。(印鑑をお持ちください。)
- ②黒川消防署大衡出張所に総務課受付済の届出書を持参する。
- ③作業の前後に、黒川消防署本部に電話連絡をする。



◆焼却禁止の例外に該当するもの

- 農業、林業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物処理  
(例) 田んぼのあぜ焼、もみ殻のくん炭焼き、林業者の伐採枝の焼却
- 風俗習慣上又は宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却  
(例) どんと祭のしめ縄などの焼却
- 震災、風水害、火災その他の災害の予防、応急対策、又は復旧のために必要な廃棄物の処理  
(例) 災害時の木くずなどの焼却、防災訓練



◎「火災とまぎらわしい煙または火災を発するおそれのある行為の届出書」は、火災との見間違いや延焼による火災発生に早急に対応するための届け出で、火入れを許可するものではありません。

- ◆問い合わせ先 総務課 ☎345-5111  
 黒川消防署本部 ☎345-4161  
 黒川消防署大衡出張所 ☎345-0900

選挙制度130周年記念  
総務大臣感謝状

2月6日(木)、仙台市泉文化創造センター(仙台銀行ホールイズミテイ21)で開催された第14回明るい選挙推進大会において、村選挙管理委員会委員長 泉田攻さん(駒場)が、多年にわたり選挙の管理執行に尽力された功績により、総務大臣から感謝状が贈られました。



尚絅学院大学と包括的連携協定を締結

2月21日(金)、尚絅学院大学と大衡村が包括的連携協定を締結しました。

この協定は、大衡村の地域創生に学生たちのアイデアを生かし、また、学生たちは大衡村全体を学びの実践場所として、相互に協力することを目的として締結したものです。締結式では尚絅学院大学の合田隆史学長と萩原村長が協定書に調印し、今後の活動に向けて意見交換が行われました。

〈連携の内容〉

- ①人材育成に関すること
- ②地域づくり・まちづくりの推進に関すること
- ③観光振興や産業振興など地域経済の発展に関すること
- ④保健福祉の向上に関すること
- ⑤教育・文化の振興、生涯学習の推進に関すること
- ⑥環境の保全及び防災対策の推進に関すること
- ⑦その他相互に連携協力することが必要と認められる事項に関すること



ドクターヘリ・防災ヘリ等の新たなヘリポート指定について

村内には黒川消防署大衡出張所の防災用ヘリポートの他、西部球場、万葉クリエートパーク、駒場・大森・蕨崎・衡東の各集会所、牛野ダムキャンプ場の計8カ所がドクターヘリなど防災ヘリのヘリポートに指定されておりましたが、令和2年1月27日(月)から新たにトヨタ自動車 東日本本社・宮城大衡工場敷地内のヘリポートが離着陸場として活用されることとなりました。

これは、同社のヘリポートが高速道路のインターチェンジに近いことや離着陸場が舗装されており、ヘリの離着陸が容易なこと等が考慮されたもので、緊急事態への迅速な対処能力が著しく向上するものと期待されます。

